



ファッション領域

教授 福村 愛美

専門分野

服飾造形
被服心理学

学位・資格

博士（環境学）
修士（家政学）
高校・中学校教員免許（家庭）研究者情報
(Research Map)

専門分野と社会との関わり

国際交流

ウィーンマイドリング区代表訪問団が2024年7月8日に岐阜市に訪問した際に本校にも見学に来て頂きました。その時にデザイン環境学科ファッション領域の学生によるファッションショーを行い、訪問団に大変好評で盛り上がりました。ファッションショーを通して海外のファッション関係者とも交流ができ、学生にとっても有意義なひと時が過ごせたよい経験でした。



最近の活動紹介

教育活動／研究活動／地域貢献活動

産学連携事業

「ラインマンのスタイリッシュワークウェア開発プロジェクト」

社会基盤を支える電力の安定供給に不可欠な架空送電線工事の従事者（ラインマン）は年々減少していて、全国規模で人材不足が問題になっています。この問題に対し、地域・現場でできる取り組みとして、岐阜市立女子短期大学と中部電力パワーグリッドが、ラインマンの社会的認知度向上に向け、更なる安全性・機能性に加えて、デザイン性・視認性を兼ね備えた「スタイリッシュワークウェアの開発プロジェクト」にデザイン環境学科ファッション領域の学生10名が参加し、ユニフォームを完成させました。



授業紹介／ゼミ生による教員紹介

ファッション造形・デザインゼミ紹介

ファッション造形演習ではスカートやブラウス、ワンピース、浴衣などを製作しています。卒業制作のゼミではのびのびと好きなことで、やりたいことができます。自分で考えたテーマで研究し、衣裳制作をしています。ロココ調のドレスやジェンダーレスの衣服なども制作したりしています。先生との距離が近くて、なんでも相談しやすいことが良いところです。和気あいあいと楽しく服作りをしています。

